



かぜっこだより



令和3年 12月7日 第19号

文責：納所小学校長 益田

持久走大会ご声援ありがとうございました!!

12月4日（土）の持久走大会では、温かいご声援ありがとうございました。11月後半から、昼休みと体育科の時間に練習を重ねてきて、本番では自己ベストの更新を目指して、自分の力を出し切ることができました。持久走の取組の目標である“心と体の成長”が見られました。

走った後は、納所地区社会福祉協議会の皆様に作っていただいた“ぜんざい”をいただきました。子供達は「おいしい～！」といいながら何杯もおかわりをしていました。納所地区社会福祉協議会の皆様、子供達のために朝早くから準備をしていただきありがとうございました。



裏面あり

県下一斉ノーテレビ・ノーゲームデーの取組結果

11月1日（月）は、県下一斉ノーテレビ・ノーゲームの取組の日でした。実施後のアンケートへのご協力ありがとうございました。結果は以下の通りです。

○「あなたの家庭ではテレビを消して、ゲームをやめて家族で話し合いの時間を持ちましたか。」
ア 話し合った 34名（47%） イ 話し合っていない 38名（53%）

学校で定期的に行っている“生活アンケート”では、1日にテレビやゲーム、スマホに費やす時間がかなりの割合を占めている回答が見られます。小学校の段階で、学習時間とテレビ・ゲームの時間の区切りについて、保護者の方と話し合い、ルールを決めて実行する力を身に付けることが大切です。学校でも日頃から情報モラル教育等で、情報機器を使用する場合のプラス面とマイナス面について話をしていますので、ご家庭でもお子様と“使い方・接し方”について話をしてください。

佐賀県学習状況調査を実施しました

12月1日（水）、2日（木）に、4年生～6年生で佐賀県学力状況調査を実施しました。この調査は、県内全ての公立小・中学校で、「児童生徒一人一人の学習内容の定着状況を把握し、教育指導の充実に役立てる」ために取り組んでいます。4、5年生は「国語」「算数」、6年生は「国語」「算数」「理科」「社会」で調査を行いました。全県的な調査結果がわかるのは2月頃ですが、この調査の目的は「今後の指導に役立てる」ということですので、学校では結果をもとにこれからの指導に生かしていきます。

学力向上の取組については、今後も保護者の皆様にご理解とご協力をいただきたいので、学校での指導と家庭学習等について話し合う機会を作りたいと思っています。

学校保健委員会を実施しました

12月2日（木）に行った「学校保健委員会」では、学校三師（学校医・学校歯科医・学校薬剤師）の先生方に参加をしていただき、学校での子供達の健康面に関わる取組についてご助言をいただきました。会の中で、「納所小学校新型コロナウイルス感染拡大防止行動マニュアル」についてもご助言をいただき、“全国・佐賀県・唐津市の動向を伺いながら、学校でも数値を基に行動制限を行うことは必要である”と言われ、本校が集会等を行う基準としている“1週間で新規感染者10人以下”については“適当である”と了承をいただきました。唐津市では、11月11日から新規感染者の報告がありませんが、基本的な感染対策は継続して、状況に応じた感染対策を行っていきます。

12月6日（月）、これまで新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施していなかった調理実習を6年生が行いました。



久々の調理実習、美味しい「ジャガイモハンバーグ（?）」が作れました。